

委員会レポート

予算特別委員会

委員長 近藤 団一

議案審査状況

平成21年度一般会計補正予算3億6千421万2千円を審査し、採決の結果、原案可決した。補正予算の主な内容は次のとおり。
● 官民協働生ごみ分別推進事業において、生ごみ分別調査活動および段ボールコンポスト等普及活動をNPO法人「志岐島環境問題を考える会」に委託するもの。

● 業務については日次・月次報告等により、推進状況等を掌握する。
● 「歴史の島・志岐」基盤づくり推進事業は長崎・福岡・唐津での観光物産展およびPR活動経費が約500万円、マスコミへの経費が500万円。

● 道路改良事業は補助・単独合わせて2千980万円。
● しまごとプロジェクト事業の一支国弥生まつり補

助金247万円は、昨年の反省を踏まえ計画されており、10月17・18日に開催予定。



一支国弥生まつり「食祭」
(H20.11.17～23 原の辻展示館前)

総務文教常任委員会

委員長 中田 恭一

議案審査状況

6月定例会では、議案1件と陳情2件の付託を受け、審査を行った。採決の結果、議案1件は可決。陳情はいずれも不採択とした。主な内容は次のとおり。

市附属機関設置条例の一部改正

市民病院の経営体制のあり方、かたばる病院のあり方について協議する「志岐市立病院改革委員会」を設置するためのもの。

志岐市の奨学金貸与制度の改善を求める陳情

高齢者へのタクシー料金助成に関する陳情の審査の結果、いずれも不採択とすべきものとした。不採択の理由は11ページに記載。



志岐市立病院改革委員会
(7月19日 志岐文化ホール)

厚生常任委員会

委員長 近藤 団一

6月定例会で当委員会に付託された議案はなかったが、山積する案件は多く、委員会を開いて調査を行った。

委員会所管事務調査(6月11日)

特別養護老人ホームの外観・周辺を調査した。特に避難場所については狭隘であり、路盤の凹凸部分が多く、早急な改善が望まれるとのことだった。その他、次の事項について説明を受けた。

環境関連予算の内容説明と経過 (保健環境担当理事)

先の病院改革プランの詳細 (病院事業管理監)

整備スケジュール (特別養護老人ホーム所長)

● 特別養護老人ホーム等との連携・入所者の待機状況(老人ホーム所長)
● 火葬場についても、建物内の空調、施設周

辺の環境整備について、利用者および委託管理者からの意見についても早急に改善するよう申し入れをした。



特養ホームを調査(6月11日)



産業建設常任委員会

委員長 赤木 英機

議案審査状況

6月定例会では、議案5件の付託を受け、審査を行った。採決の結果、全議案可決した。主な内容は次のとおり。

道路占用料徴収条例の一部改正

道路法施行令の一部改正に伴い、電柱等の占用料徴収が改正されるもの。

あらたに生じた土地の確認および字の区域の変更

湯ノ本漁港の埋め立てにより生じた土地（※写真中の赤枠部分）の字の区域の変更。

簡易水道事業特別会計補正予算

次の意見を付けて原案可決とした。

委員会の意見

予備水源（貯留水源）としての価値、購入の必要性は認めるが、長期的かつ広域的な有効活用について、十分検討した上で、国・県の有利な補助制度等に取り組まれるよう要望する。

また、予備水源の水質管理や周辺の安全対策等にも十分注意されるよう要望する。

八幡浦地区特定漁港整備工事

請負契約の締結

諸津漁港竹ノ浦防波堤工事

請負契約の締結

工事請負契約締結の承認。

手数料条例の一部改正

12月定例会にて付託を受け、閉会中の継続審査としていた手数料条例の一部改正については、2月25日および5月14日に委員会を開催して審査した。採決の結果、次の意見を付けて原案可決とした。

委員会の意見

県から権限移譲を受けた屋外広告物の許可申請等の事務については、権限移譲を受ける時点で、登録が未更新のものが十数件存在している。また、県・市共同での現地調査の結果、屋外広告物に該当すると思われるものが数十件確認された。これらを踏まえ、手数料徴収に当たっては、屋外広告物に該当する物件について十分精査した上で執行されたい。

また、屋外広告物の許可を受けなければならぬ許可地域は、郷ノ浦町の都市計画区域内および壱岐空港周辺500メートルの範囲内に限られている。美しい自然景観や良好な眺望を保護する観点からも、今後は壱岐島内全域を対象とした、市独自の景観条例の制定について検討を進められるよう要望する。



予備水源を調査（3月16日）



湯ノ本漁港

全国市議会議長会会長表彰

おめでとうございます！



（議員在職 10年以上）
市山 繁 議員

第85回全国市議会議長会定期総会において、議員在職10年以上の市山繁議員が表彰されました。今後のご活躍を期待しています。

人権擁護委員候補者の推薦を了承し、教育委員の任命に同意しました

今後のご活躍をご祈念致します！



人権擁護委員候補者
鳥巢 修さん

人権擁護委員とは

市民の基本的な人権の侵犯を監視・救済し、人権思想の普及・高揚に努める人です。法務大臣の委嘱により全国の市町村に配置されます。任期は3年です。



人権擁護委員候補者
久田 清文さん

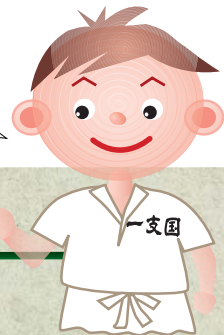


教育委員
久保田 良和さん

教育委員とは

教育委員会の構成員。教育・文化に関して見識のある人を市長が議会の同意を得て任命します。任期は4年です。

金子知事来島の際、老岐市議会として
主に下記の4項目について要望しました！



要望事項

- 1 原の辻遺跡の復元整備、保存および日本最古の船着場跡の復元整備について、国営として整備および維持管理がされるよう、国に対し働きかけをお願いするとともに、国の対応によっては、県の支援をお願いいたします。
また、「一支国博物館」の維持管理についても、できる限りの支援をお願いいたします。
- 2 昨年の原油高騰、今年の高速度道路料金の大幅値下げ等によって、離島航路・離島経済は大きな打撃を受けております。本土との格差是正のためにも、離島航路運賃値下げに繋がる恒久的な対策をお願いいたします。
- 3 海砂採取量の大幅な削減をお願いするとともに、漁獲量の急激な減少および浜やせの進行と海砂採取の因果関係について、徹底した調査をお願いいたします。
- 4 郷ノ浦港口に浮かぶ三島（大島・長島・原島）の内、大島と長島については平成10年度に珊瑚大橋が開通いたしました。原島だけが孤立しており、大島と原島を結ぶ「原島大橋」架橋の早期実現について特段のご配慮をお願いいたします。



金子知事との意見交換会（6月18日 勝本庁舎）